



新しいごみの分別方法となって3ヶ月が過ぎました。はじめは正しく分別できていないごみ袋が多く見受けられましたが、町民の皆様も次第に分別に慣れてきていただき、最近では未回収のごみ袋の数も減ってきております。

今後も、わかりにくいごみの分別について、広報紙などで正しい分別について随時お知らせしていきますので、今後ともごみの分別にご理解とご協力をお願いいたします。

【一斉清掃・地域ボランティア清掃等で出たごみの処理について】

各地域で一斉清掃等をしていただく機会が増えると思いますが、その際には事前に日時と収集場所をくらし安全課又は各振興センターまでご連絡ください。**※清掃で出たごみは、当日若しくは翌日に役場が回収いたします。**

※可燃ごみと不燃ごみの2種類に分別してください。(プラスチック製品・ペットボトルは可燃ゴミ、缶・ビン・電池は不燃ごみとして分別してください。)

※一斉清掃等で使用するごみ袋については、役場くらし安全課までお問い合わせください。

※家庭ごみと混同しないよう、ごみステーションの中以外の場所に置いてください。

【その他】

●ペットボトルは専用ネットに必ず入れて下さい。(他の袋やかごに入ったものは回収できません)

●プラスチック容器包装のごみ袋の中に汁やたれ等がついた容器等が一つ入ったために、袋の中に汚れが全体に広がっている袋は回収できません。

●プラスチック容器包装の袋の中に、別の小袋に入ったものがある場合は回収できません。

●不燃ごみの袋については、危険物(ライターやガス缶など)が混入している可能性があるため、袋を破って確認する場合がありますので、ご了承ください。

【事業所から出るごみの扱いについて】

事業所から出るごみ(事業用一般廃棄物)は、家庭ごみの収集ステーションに出すことはできませんので、町の許可する一般廃棄物収集運搬許可業者と契約の上、処理してください。(自社で津山圏域クリーンセンターへ搬入することは可能です。)

Q&A ごみの分別について

Q. プラスチックと金属など異なった素材でできている製品の分別はどうしたらいいの?

A. もっとも多く占める素材で判断してください。

(例1) 洗濯ばさみ(木やプラスチック製でばねの部分が金属製)→可燃ごみ

(例2) ハンガー(木やプラスチック製でフック部が金属製)→可燃ごみ

Q. 汚れている食用油のびんは不燃ごみに出せないの?

A. 一日逆さにして中身の無いことを確認して、そのままリサイクルかごに入れてください。

※ただし、オイル缶は中身を空にして不燃ごみに出してください。

Q. 中身の残ったスプレー缶やライターはどうすればいいの?

A. スプレー缶/エアゾール缶⇒風通しの良い屋外で**中身をすべて抜いてリサイクルかご**に入れてください。

(中身が抜けない場合は、市販の穴あけ器具などを使用してください。)

ライター⇒風通しの良い屋外でガスをすべて抜いて不燃ごみに出してください。

(抜けない場合は新聞や布に包んで、かなづちなどで割ってください。)

Q. プラスチック容器包装の汚れはどのくらいまで落とせばいいの?

A. ポテトチップスなどのお菓子の袋は、中身が入っていない状態にして出してください。(特に洗う必要はありません。)食品トレーやカップめんの容器などは水できれいに洗い流せるものは水気を切ってプラスチック容器包装袋にだしてください。(汚れが落ちないものは、可燃ごみに出してください。)

※食品トレーにはアルミ製のものが、またカップめんの容器には紙製のものがありますので、ご注意ください。



お断わりとお願い

缶・ビンのリサイクルについて、「ごみの分別・出し方ガイドブック」には、リサイクルできない錆びた缶は「不燃ごみ」として出してください。と書かれてありますが、錆びの程度等判断があいまいで、分別の際に悩まれ、多数のご相談が寄せられております。

津山圏域クリーンセンターと相談した結果、リサイクル推進の観点から、缶・ビンについては、**まず、リサイクルかご**に入れてください。(中身が出せるものは取り除き、固まって取れないものはそのまま、**リサイクルかご**に入れてください。)

※缶・ビンの出し方については、基本的には今までどおり、中をすすぐなどしてきれいな状態でかごへ入れていただくよう、お願いいたします。

※オイル缶・化粧品のビンは今までどおり、中身をすべて空にして不燃ごみに出してください。

※整髪料や殺虫剤等のスプレー缶やカセットコンロのガス缶、は、必ず中身を全部抜いてリサイクルかごに入れてください。

お問い合わせ先

鏡野町くらし安全課 環境係 電話(0868)54-2780